

こたろう博物館研究所 所報

【編集・発行】
こたろう博物館
研究所
愛媛県伊予市
灘町60-3
【編集人】
いせきこたろう

こたろう博物館オープン 2020年7月1日、伊予市灘町に

こたろう博物館研究所
(所長・いせきこたろう)
は、かねてより構想を膨ら
ませ続けてきた私設「こた
ろう博物館」を、いよいよ
伊予市灘町にオープンする。
コロナウィルスの影響に
より予定が流動化している
が、無事終息すれば7月1
日にオープンする見込みだ。
さて、こたろう博物館と
は、どのような施設なのか。
店舗なのか。いったい何を

売り物にしようとしている
のか。

図書館みたいなもの

一言でいえば、「館内開
覧のみに限定した有料図書
館」。公立図書館のような
貸出は行わない。いわばブ
ックカフェに近いものだ。

収蔵する書籍・資料は、
いせきこたろうが興味をも
った分野のもので、ジャン
ルはかなり偏っているし、せ
つかく集めた書籍・資料な
ので、いかに知り合いであ
っても、大切なお客さんであ
っても、気前よく手離すも
りはない。だから、原則、
売却も貸出もせず、店内で
有料で閲覧してもらうスタ
イルにする。コレクション
を通じて、いせきこたろう
の世界観を味わってもら
うことに主眼を置きたいのだ。

とはいえ、間違つて複数
冊購入した本などは古書と
して販売するし、収蔵本の
古書取り寄せを承る。加え
て、一部のリトルプレス、
冊子類については販売する。
詳しくは店主にお声がけし
てほしい。

文書館みたいなもの

図書館みたいなものとは
言ったが、とりわけフリー
ペーパー、カタログ、パン
フレット、講演会資料とい
った流通に乗らない紙モノを
蒐集しており、それを閲覧
してもらう形になっている。
すでに廃刊となったもの
もあり、一般の図書館では
収蔵していないものも多数
あるので、一見の価値はあ
るかもしれない。

美術館みたいなもの

店内にはアートギャラリー
コーナーも設けており、美
術館的な雰囲気も味わうこ
とができる。展示している
のは、地元在住・地元出身
のアーティスト、とりわけ
イラストレータの作品を展
示する予定だ。

作者から委託された一部
の作品については販売する。
また、どこに行けば他の作
品を観覧できるか、購入で
きるかといった情報提供も
行う予定だ。アート情報の
発信基地としても活用され
たい。

博物館みたいなもの

博物館とはいっても、
「たばこの空き箱」「PE
Tボトルキャップ」「お菓
子の包装・葉」といった、
一般の方々が「ゴミ」と呼
ぶものの蒐集品が主な展示内
容である。

しょうもないと侮ること
なかれ。どんな些細なもの
でも数を集め、整理してみ
ると色んなことが見えてく
るものだ。入館料は必要だ
が、じっくり眺めてみると、
それなりの価値はあるはず
だ。それなの…。

ひとりMLAを

博物館・美術館(Mus
eum)、図書館(Lib
rary)、文書館(Arc
hive)の三つの施設が
相互連携を図ることを、英
語の頭文字をとって、ML
A連携という。

こたろう博物館研究所は
それをたった一人でやろう
としている。もはやMLA
連携ではない。MLA一元
化を図ろうという取り組み
に挑戦している。

もうひとつMLA

MLAという略語には、

別の意味合いも持たせてい
る。

音楽(Music)、学習
(Learning)、野
外活動(Activity)
だ。

音楽ライブを演る

いせきこたろうは、上手
いか下手かは別として、自
称・アコースティックギター
演奏家でもある。ジャンル
フリーで、指弾きでのイン
スツルメント(唄のない演
奏主体)のライブ活動を時
折行っている。

せっかくそれなりの施設
を設けたのだから、店主自
らがミニライブを敢行する
のもいいんじゃないかと。

開催は不定期で、お客さん
のリクエストに応じて随時
開催していく(一応有料)

勉強会をやる

勉強会も随時開催する。
テーマや開催時期など詳し
くは、時間割表を随時店内
に掲示するので、それを見
ていただきたい。

「博物館研究所」と銘打
っているが、好奇心の塊だけ
で独学に取り組んでいるだ
けで、他人様に教授するよ
うな確かな知識を持ち合わ
せているわけではない。従っ

て、講演会というよりは、
「いせきこたろうはこんな
分野に興味あるんで、一緒
に勉強会しない？」という
学びの機会を創出すること
に重きを置きたい。

野外活動をやる

県内で物見遊山的な楽し
み方を企画・実行していく
ことも考えている。具体的
には、山登り、文化財探訪、
ビュースポット探索などだ。
実施時期・内容について
は、ホームページ・SNS
や店内掲示で逐次ご案内す
るつもりだ。

リトルプレスを創る

こたろう博物館研究所は
約25年にわたり、愛媛県
に纏わる物事を調べ、ホー
ムページでその情報を公開
し続けてきている。

今までに拾い集めてきた
情報を編集して、地元をも
っと好きになつてもらいた
めの小冊子を制作・販売す
ることも考えている。

以上のような活動を展開
していくつもりだが、営利
はほど外視である。なんと
か食い繋いでいくために、
皆様、どうぞご来店・ご活
用いただきますよう。

